

事業概要説明シート(1)

【1 事業概要】

事務事業名	ふれあい入浴費	担当課	長寿福祉課																																																														
根拠法令等	金沢市ふれあい入浴補助事業実施要綱	事業期間	平成 7 年度～(20 年目)																																																														
事業内容	<p>■高齢者の外出や身近な社会との交流を促進することで、高齢者の健康増進を図るとともに、普通公衆浴場の活性化に寄与するため、65歳以上の高齢者に対し入浴補助券を交付する。</p> <p>○事業詳細</p> <p>[入浴補助券]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 交付対象者 65歳以上の高齢者 ・ 年間交付枚数 22枚/人 ・ 利用者負担額 H26：100円 (→ H27：150円) ・ 市補助額 H26：320円 (→ H27：290円) <p style="text-align: right;">※平成26年8月の入浴料増額改定(420円→440円)に伴う見直し</p> <p>[利用実績]</p> <table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <thead> <tr> <th></th> <th>H23</th> <th>H24</th> <th>H25</th> <th>H26</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>交付対象者数A</td> <td>95,074 人</td> <td>98,064 人</td> <td>103,251 人</td> <td>107,938 人</td> </tr> <tr> <td>交付者数B</td> <td>28,118 人</td> <td>30,105 人</td> <td>32,141 人</td> <td>33,134 人</td> </tr> <tr> <td>交付枚数C</td> <td>618,596 枚</td> <td>662,310 枚</td> <td>707,102 枚</td> <td>728,948 枚</td> </tr> <tr> <td>交付率(B/A)</td> <td>29.6 %</td> <td>30.7 %</td> <td>31.1 %</td> <td>30.7 %</td> </tr> <tr> <td>利用枚数D</td> <td>412,253 枚</td> <td>433,576 枚</td> <td>451,135 枚</td> <td>450,382 枚</td> </tr> <tr> <td>利用率(D/C)</td> <td>66.6 %</td> <td>65.5 %</td> <td>63.8 %</td> <td>61.8 %</td> </tr> </tbody> </table> <p>[入浴補助券を利用できる公衆浴場[※]の推移 (各年度4月1日現在)]</p> <table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>H23</th> <th>H24</th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H27</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>31 箇所</td> <td>29 箇所</td> <td>28 箇所</td> <td>27 箇所</td> <td>22 箇所</td> </tr> </tbody> </table> <p>※石川県公衆浴場業生活衛生同業組合金沢支部に加盟している普通公衆浴場</p> <p>(参考) 金沢市の将来推計人口 (国立社会保障・人口問題研究所：平成25年3月推計)</p> <table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <thead> <tr> <th></th> <th>2015年</th> <th>2020年</th> <th>2025年</th> <th>2030年</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>総数</td> <td>463,867 人</td> <td>460,444 人</td> <td>453,494 人</td> <td>443,925 人</td> </tr> <tr> <td>うち65歳以上</td> <td>117,576 人</td> <td>125,777 人</td> <td>129,805 人</td> <td>133,066 人</td> </tr> </tbody> </table>						H23	H24	H25	H26	交付対象者数A	95,074 人	98,064 人	103,251 人	107,938 人	交付者数B	28,118 人	30,105 人	32,141 人	33,134 人	交付枚数C	618,596 枚	662,310 枚	707,102 枚	728,948 枚	交付率(B/A)	29.6 %	30.7 %	31.1 %	30.7 %	利用枚数D	412,253 枚	433,576 枚	451,135 枚	450,382 枚	利用率(D/C)	66.6 %	65.5 %	63.8 %	61.8 %	H23	H24	H25	H26	H27	31 箇所	29 箇所	28 箇所	27 箇所	22 箇所		2015年	2020年	2025年	2030年	総数	463,867 人	460,444 人	453,494 人	443,925 人	うち65歳以上	117,576 人	125,777 人	129,805 人	133,066 人
		H23	H24	H25	H26																																																												
	交付対象者数A	95,074 人	98,064 人	103,251 人	107,938 人																																																												
	交付者数B	28,118 人	30,105 人	32,141 人	33,134 人																																																												
	交付枚数C	618,596 枚	662,310 枚	707,102 枚	728,948 枚																																																												
	交付率(B/A)	29.6 %	30.7 %	31.1 %	30.7 %																																																												
	利用枚数D	412,253 枚	433,576 枚	451,135 枚	450,382 枚																																																												
	利用率(D/C)	66.6 %	65.5 %	63.8 %	61.8 %																																																												
	H23	H24	H25	H26	H27																																																												
	31 箇所	29 箇所	28 箇所	27 箇所	22 箇所																																																												
	2015年	2020年	2025年	2030年																																																													
総数	463,867 人	460,444 人	453,494 人	443,925 人																																																													
うち65歳以上	117,576 人	125,777 人	129,805 人	133,066 人																																																													

【2 事業費および実績】

項 目	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度 (予算)
事業費	万円 13,251.4	万円 13,931.5	万円 14,498.3	万円 15,097.9	万円 14,050.0
指標 入浴補助券交付冊数	28,118 冊	30,105 冊	32,141 冊	33,134 冊	—

(「市の評価」は裏面に記載)

【3 市の評価】

一次評価 (担当課評価)	今後の方向性	継続	見直し、廃止の理由	—
	<p>健康増進、閉じこもりの防止に資していることのほか、65歳以上であれば誰でも利用できる制度として市民に親しまれている。 また、平成27年度より自己負担額を150円に見直したところであるが、今後も関係機関との協議など、持続可能な制度のあり方について検討していく。</p>			
二次評価	今後の方向性	見直し	見直し、廃止の理由	内容見直し
	<p>(こんなふうに見直していきます)</p> <p>高齢社会にある中で、事業費が過大となっていることから、普通公衆浴場の活性化にも意を用いながら、持続可能な制度となるよう交付対象者や交付枚数等を見直しについて検討する必要がある。</p>			